

平成22年6月30日

7月1日から、全国の百貨店において

業界統一の「スマート・クール・バッグ」(保冷タイプ) を販売

～高知発認証第1号オフセット・クレジット(J-VER)でのカーボン・オフセット付きバッグ～

日本百貨店協会(会長:鈴木弘治(株)高島屋取締役社長、会員数:92社251店舗)では、容器包装削減キャンペーン「スマートラッピング」の一環として、7月1日(木)より、全国の百貨店で、業界統一の『スマート・クール・バッグ』(保冷タイプ)を販売いたします。

今回販売する『スマート・クール・バッグ』は、高知県生まれの国内認証第1号オフセット・クレジット(J-VER)によるカーボン・オフセット付きの保冷バッグとなっています。

「スマート・クール・バッグ」

- 素材: ポリエステル(アルミ蒸着)
- サイズ: 縦30×横45×マチ15(cm)
- 仕様: 保冷タイプ
- 色: ライトグレー×ライラック/ライトグレー×ライトブルーの2種類
- 価格: 希望販売価格 税込300円
- 発売日: 7月1日(木)より販売
- 製作企画: イトキンファン株式会社
- 販売個数: 全国の百貨店で限定3万枚販売
- カーボン・オフセット付き: 高知県のオフセット・クレジット(J-VER)を活用

購入クレジット: 10トンのCO₂

※「カーボン・オフセットクレジット(J-VER)」国内のプロジェクトによる排出削減・吸収量をカーボン・オフセットに用いられるクレジットとして環境省が認証するものです。

※「高知県木質資源エネルギー活用プロジェクト」高知県のセメント工場のボイラー燃料を、化石燃料から、伐倒されたまま森林に放置された枝葉等に代替し、温室効果ガスの排出削減をはかるプロジェクトで、オフセット・クレジット(J-VER)制度認証第1号プロジェクト。

※「カーボン・オフセット」自らの温室効果ガス排出量を把握し、省エネなどの努力をしてもなお排出してしまう温暖化ガス(CO₂など)を、別の場所・別の人が行う「温暖化ガス削減の取組」で生まれたクレジットを購入することで削減効果を得て、埋め合わせする仕組み。



※本件に関するお問い合わせは、日本百貨店協会 環境担当(常務理事 小豆澤、高橋亜子)までお願いします。 TEL: 03-3272-1666

(ご参考)

■「スマートラッピング」キャンペーン ～循環型社会の構築を目指して～

百貨店では、環境負荷の低減のため、消費者自らが使い道にあった包装を選択する「スマートラッピング」を呼び掛けています。容器包装の適正化、容器包装材使用量の削減や再生包装材の利用に取り組み、その方法の一つとして、ふるしきの普及やマイバック運動等を推進しています。

「スマートラッピング」 平成18年6月5日創設、毎月5日は「スマートラッピングの日」

「贈答品はきちんと包む」・「ご自宅用品はシールのみ」・「まとめて入れる」といった、メリハリのある包装を、お客様が選択する「自らが考え・選択する」(スマートコンシューマー)ための呼びかけ。



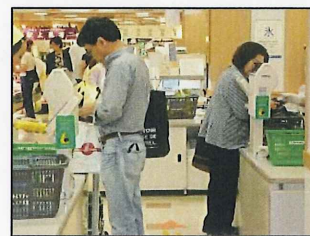
統一ポスター



統一ポスター

レジ袋ご不要カード

平成20年7月より、マイバッグ利用促進と連動させ「お声かけ」等の徹底を図ることを目的として、「レジ袋ご不要カード」を店内の集中レジに設置し、レジ袋を必要としないお客様が意思表示を容易にできるよう、業界統一カードを導入、実施しています。



■日本百貨店協会の平成22年度『環境対策5のアクションプラン』

百貨店では、全事業活動において、環境負荷・社会的コストの低減を図り、環境と経済の両立に資することを重要な経営課題としています。容器包装材使用量の削減、環境に配慮した商品の充実などを推進するとともに、自らが排出する廃棄物の減量化、適正処理、再資源化に努めています。

また当協会では、百貨店の環境負荷・社会的コストの低減を図るための様々な支援活動を行い、取組みを強化しています。

「低炭素社会に向けた、百貨店らしいアクションプラン」

～すべての活動がCO2削減につながる～

1. スマートショッピングの普及推進
 - (1) 容器包装（紙袋・レジ袋等）削減、マイバッグ運動の強化
 - (2) 包装適正化要綱の改定
2. 店舗のCO2削減に向けた取組み
 - (1) 店舗設備（運用の改善）：「冷房温度緩和」、「ベンチマーク」による効率指標、省エネツール等の利用
 - (2) 店舗設備（機器の改善）：省エネ照明の導入、ESCO（エスコ）事業の導入
再生可能エネルギーの利用拡大（太陽光・風力など）
 - (3) 店舗活動：3R（リデュース・リユース・リサイクル）の実践と環境意識の定着
3. サプライチェーンとの取組み
4. 環境CSR活動の推進
5. 環境立法や環境行政への適切な対応

現在、平成22年6月1日～9月30日までのクールビズ期間中には、冷房温度を2℃程度高くする活動を行っています。

【夏場の冷房温度緩和】

- ・実施期間：6月1日～9月30日
- ・周知ツール：店頭統一ポスター、出入口統一ステッカー等を活用
- ・統一店内放送：国民運動チャレンジ25応援団キャプテン加山雄三氏によるアナウンス



『みなさんこんにちは、加山雄三です。私は政府が推進する地球温暖化防止のための国民運動チャレンジ25キャンペーンの応援団キャプテンを務めています。ただいま全国の百貨店ではCO2削減のために冷房温度を抑える取組みを実施しています。私も地球の未来、子ども達の将来の為に、皆さんと一緒にCO2削減にチャレンジしていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。』



以上